

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

以下、本文

21 水酸化酵素欠損症の治療モニタリングにおける血中 17-OHP 測定の有用性、尿中プレグザントリオール測定との比較に関する 2 施設共同横断的観察研究

1. 研究の対象

2018 年 6 月～2019 年 3 月の間に、当院で 21 水酸化酵素欠損症の診療を受け、糖質コルチコイド（ヒドロコルチゾン、デキサメサゾン、プレドニゾン）の内服をしている方

2. 研究目的・方法・研究期間

血中 17-OHP が、21 水酸化酵素欠損症に対する糖質コルチコイド投与量の調整指標として有用であるかを検討する。

3 日間の指定した時間帯に尿採取、血液採取を行い、その検査値を評価する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、性別、生年月、身長、体重、合併症、既往症、治療歴 等

試料：血液、尿

4. 外部への試料・情報の提供

情報は当センターの研究責任者が保管、管理する。試料は通常検査と同等の方法で検査機関に送付する。

5. 研究組織

- | | | | |
|-------------------|-----------------|---------|--------------|
| ・ 研究責任者 | あいち小児保健医療総合センター | 内分泌代謝科 | 井澤 雅子 |
| ・ 共同研究者 | あいち小児保健医療総合センター | 内分泌代謝科 | 濱島 崇 |
| ・ 共同研究機関の名称・担当者氏名 | 東京都立小児総合医療センター | 内分泌・代謝科 | 長谷川 行洋、糸永 知代 |
| ・ 研究協力施設 | 愛知県健康づくり振興事業団 | | |

SRL

慶応義塾大学病院臨床検査科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科

研究責任者 井澤雅子

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究代表者:

東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科 長谷川 行洋

-----以上